

八郎瀧

平成 18年

12

No. 558

2006八郎瀧町誕生
50周年

広報



(写真は、橋田選手が自らの日本記録の更新に挑戦した瞬間)

祝 日本新記録 62kg級 トータル 159kg 主催者 金沢学院大学 橋田 麻由	祝 大学新記録 63kg級 トータル 199kg 主催者 金沢学院大学 橋田 麻由	祝 ジュニア日本 新記録 63kg級 トータル 199kg 主催者 金沢学院大学 橋田 麻由	祝 日本新記録 63kg級 スナッチ 88kg 主催者 金沢学院大学 橋田 麻由	祝 大学新記録 63kg級 スナッチ 88kg 主催者 金沢学院大学 橋田 麻由	祝 ジュニア日本 新記録 63kg級 スナッチ 88kg 主催者 金沢学院大学 橋田 麻由	祝 ジュニア日本 新記録 58kg級 トータル 183kg 主催者 早稲田大学 松本 萌波	祝 大学新記録 58kg級 スナッチ 83kg 主催者 早稲田大学 松本 萌波	祝 ジュニア日本 新記録 58kg級 スナッチ 83kg 主催者 早稲田大学 松本 萌波
---	---	---	--	--	--	--	---	---

出た、日本新記録！！

11月2日から5日の4日間、内閣総理大臣杯 第43回全日本社会人ウエイトリフティング選手権大会、秋田わか杉国体記念杯女子ウエイトリフティング競技会(第62回国民体育大会ウエイトリフティング競技リハーサル大会)が八郎瀧中学校体育館、八郎瀧町町民体育館を会場に行われ、女子58kg級で早稲田大学の松本萌波選手がジュニア日本新記録を出し優勝、63kg級で金沢学院大学の橋田麻由選手も日本新記録を出し、優勝を果たしました。



秋田わか杉国体

八郎瀧町はウエイトリフティング競技会場です。s ホームページ <http://www.town.hachirogata.akita.jp>

第2会場 八郎潟町町民体育館

- ・ 11/3男子 56kg級、女子 48kg級、53kg級、
- ・ 11/4女子 58kg級、63kg級
- ・ 11/5女子 69kg級、75・ + 75kg級



大会会場を結ぶ足となったシャトルバス



中学生ボランティアもがんばりました



ドリンクコーナーにもぎわいました



日本新記録の表彰の様子



アップ場の様子



がんばったぞ～



みなさん、すごい力持ち～

11/5閉会式 八郎潟中学校体育館にて

成績
 内閣総理大臣賞
 自衛隊体育学校 A
 文部科学大臣賞
 94kg級
 埼玉県
 自衛隊体育学校 A
 佐藤 彰紘



みんな笑顔で思い出作り



来年はいよいよ本番の秋田わか杉国体です。
 今年の経験を生かし、町民みんなで成功させましょう。
 本町で開催の秋田わか杉国体ウエイトリフティング競技は
 平成 19年 9月 29日～ 10月 3日です。

11/2開会式 八郎潟町農村環境改善センターにて



選手宣誓を行う塚本選手(左)と大塚選手(右)

内閣総理大臣賞
 第43回全日本社会人ウエイトリフティング選手権大会
 秋田わか杉国体記念杯女子ウエイトリフティング競技会
 (第62回国民体育大会ウエイトリフティング競技リハーサル大会)
 11月2日から5日の4日間にわたり、八郎潟中学校体育館、八郎潟町
 町民体育館を会場に内閣総理大臣杯第43回全日本社会人ウエイトリフ
 ティング選手権大会、秋田わか杉国体記念杯女子ウエイトリフティング競
 技会(第62回国民体育大会ウエイトリフティング競技リハーサル大会)
 が開催されました。
 この大会は、本県で来年行われる秋田わか杉国体のリハーサル大会と
 して開催されたものです。
 11月2日に町農村環境改善センターにおいて、開会式が行われ、本県
 の塚本誠進選手(男鹿海洋高校教)、大塚望美選手(六郷高校教)が選
 手宣誓を行いました。
 11月3日から5日までは、八郎潟町中学校体育館、八郎潟町民体育
 館において白熱した競技が行われました。

第1会場 八郎潟中学校体育館

- ・ 11/3 男子 62kg級、69kg級
- ・ 11/4 男子 77kg級、85kg級、94kg級
- ・ 11/5 男子 105kg級、+ 105kg級



やったぜ 成功ガッツポーズ!!



中学生もボランティアがんばりました



ドリンクコーナーも大忙し



アップ場の様子



練習場の様子



がんばったぞ～



みなさん、すごい力持ち～

12月15日より いよいよ光ブロードバンド(超高速通信網)サービス開始!

いよいよ12月15日から順次サービスが提供されていきます。地域や申込順などの関係で、利用可能になる日がそれぞれ異なりますが、早い方は年内に光ブロードバンドを楽しむことができます。

光ブロードバンドを体験しませんか?

役場では12月15日に工事を行いますので、小中学校の子ども達もパソコンルームでいち早く体験できる予定です。

また、町民の皆さんにもいち早く体験して頂きたく、次の場所で体験コーナーを設けますので、ご自由にインターネットを楽しんでみてください。

場所・使用時間

八郎潟町役場口ビー (9:00~17:00)

改善センター (9:00~21:00)

台数に限りがあるので長時間の利用はご遠慮ください。

コーナー設置期間 12/18~1/12

改善センターは年末年始、役場は土曜日、日曜日、祝祭日と年末年始はご利用できません。



契約は慎重に!

光ケーブル誘致に伴い、多くの業者が町にはいつてきております。私たちは「光ケーブルのサービスを選択できる」のであって、利用は強制的・義務的なものではありません。「よく分からない」「説明に不安がある」などの場合は契約を避けましょう。悪質なセールスはすぐに警察や役場などにご連絡ください。

すでに契約された方でも、サービスを受ける前であれば契約を解除できます。

トラブルを防ぐため、ご利用になられる方は納得した上で契約をお願いします。

光サービスの提供は 次の日程ではじまります

平成18年12月15日(金)~

提供住所

字蒲沼、字大道、夜叉袋(字一向堂、一本木)、字イカリ、字一日市、字下川原、字中久保、字昼根下、字嶋ノ内

平成19年1月10日(水)~

提供住所

真坂(字石塚、字大沢、字沢田、字鳥越、字古屋敷、字三倉鼻、字大川作、字大道下、字鳥屋崎、字南真坂、字別当田、字新田家ノ下)、川崎(字嘉美、字貝保、字高田、字谷地、字昼寝、字前川原)、浦大町(字豊坂、字脇平、字イカリ、字塞ノ神、字鳥屋崎、字天道田、字里ヶ久、字善知鳥坂)、字中田、字中嶋、小池(字前田、字中嶋、字萱戸家、字梨ノ木、字桑ノ木関ノ沢)、夜叉袋(字沖谷地、字下昼寝、字後谷地、字松ノ木、字大嶋田、字中羽立、字中嶋田、字梨子ノ木)、字家ノ後、字上昼根、字上沖谷地

工事により利用できる日が異なります。

光ブロードバンド 説明会が開催されました

11月11日(土)に八郎潟町光ブロードバンド推進協議会主催によりブロードバンド説明会が行われました。説明はNTT秋田支店から進めて頂き、今までの高速通信網との違いや、これから期待される情報通信サービス、光サービスについての工事や料金関係などについて説明が行われました。

参加者は約40名でしたが、30代から70代頃までの幅広い年齢層の方々が集まり、利用料金やサービスの内容、疑問に感じることなど次々と積極的な質問がされました。



『災害に備えを』

男鹿瀧上南秋支部総合防災訓練が実施されました

11月8日、八郎瀧町全域を実施場所として、男鹿瀧上南秋支部総合防災訓練が実施され、同8時50分、八郎瀧町を震源とするマグニチュード4の直下型地震の発生を想定した訓練が行われました。

この総合防災訓練は、過去に各地で大惨事を引き起こした地震を教訓とし、防災機関と地域住民が一体となって、生命・財産を災害から防護する各種訓練を実施し、さらに防災に対する消防体制の強化と地域住民や企業の自主防災意識の高揚と子供たちの防災思想の啓蒙を図ることを目的としており、今回は男鹿瀧上南秋支部の各消防団、湖東地区消防署、八郎瀧町の各団体や施設、幼稚園、小学校、中学校、保育園などが参加しました。

地震発生時のサイレンを皮切りに、残存湖でのバス釣り船搜索訓練やAEDを使用した心肺蘇生、避難訓練や煙体験、事故車両からの救助など、大規模な訓練が行われ、最後には馬場目川竜馬橋の堤防へ移動し、八郎瀧町消防団の全分団と、他市町村からの応援の消防団による一斉放水が行われ、一日市商店街でパレードを行いました。



AEDによる心肺蘇生訓練



バス釣り船搜索へ防災ヘリ「なまはげ」も登場



バス釣り船搜索訓練



うたせ苑から地域住民による避難誘導



八小児童煙体験



集団救急対応訓練



一斉放水



バケツリレーによる消火訓練



事故車両からの救出訓練

川柳

文芸紹介

八郎瀧吟社

- ・郷里恋し風の便りに子に還る 草風
- ・天高し我流の剪定妻が褒め 七習
- ・大人びて爺の世話やく曾孫かな 島人
- ・湯上りに誘つビールの風涼し 鳥人
- ・風向きがどうやらささと寝ましようか 寒月
- ・水色のワルツ歌った青春譜 無一
- ・人の世は言はない事も言え触らす 迂一
- ・八十路坂楽な方えと足運ぶ 梅香
- ・水心思い出させぬ年の高 梅香
- ・順風に乗った気で居る新幹線
- ・近代化昔の風もそつちのけ
- ・晴耕雨読文句は好きでた眺め
- ・孫くれるやさしさ涙線もろくなり
- ・気を遣つ嫁の温もり飲む朝茶

八郎潟小学校創立30周年記念学習発表会 盛大に開催



10月28日、八郎潟小学校体育館において小学校創立30周年記念学習発表会が行われました。

当日は、どんよりとしたくもり空でしたが、我が子や孫の発表を見ようと体育館いっぱいの方が訪れ、そして、1年生から6年生の元気いっぱいの発表を見入って、時にはコミカルな演技に会場が笑いに包まれていました。

各学年による劇や合唱など、練習の成果を存分に発揮した児童たちの発表に保護者の皆さんは子どもたちの成長を感じているようでした。

第34回潟上・南秋ミニバスケットボール大会

八小スポ少男子バスケットボール部が準優勝 全県大会へ

11月11日、12日の2日間、大潟村村民体育館において第34回潟上・南秋ミニバスケットボール大会が行われ、八小スポ少男子バスケットボール部が見事準優勝し、7年ぶりの全県大会出場を果たしました。

スポ少男子バスケットボール部は、1回戦、準決勝と順調に勝ち進み、決勝戦では井川町スポ少少年団と対戦し、惜しくも敗退しました。

スポ少男子バスケットボール部は、来年の1月4日から6日、秋田市立体育館で開催される県大会に出場しますので、代表として実力を十分発揮できるよう、町民の皆さんからも温かいご声援をお願いします。



八小スポ少バドミントン

第4回東北小学生県対抗バドミントン大会 準優勝

第4回東北小学生県対抗バドミントン大会が11月11日・12日の両日、潟上市天王総合体育館で開催されました。

この大会は2シングル、1ダブルスの3試合で勝敗を決める団体戦ですが、女子秋田県チームは菊地愛惟さん、村井里佳さん、志田裕喜子さんが出場し、宮城県には惜しくも敗北を喫したものの他の東北4県には勝利を収め、昨年に引き続き準優勝を飾りました。

この3名は、1月4日〜8日に大分県別府市で開催される全国大会にも秋田県代表として出場しますので、代表として実力を十分発揮できるよう、町民の皆さんからも温かいご声援をお願いします。



村井里佳さん(左)、志田裕喜子さん(中)、菊地愛惟さん(右)

八郎潟小学校創立30周年

記念式典盛大に開催



11月10日、町農村環境改善センターにおいて八郎潟小学校創立30周年式典が来賓、全校児童出席の中心、盛大に開催されました。

当日は、児童の代表が司会を務め、国歌・校歌斉唱の後、播摩校長の式辞が行われ、その中で、6年生の代表2人の児童がこの度の創立30周年を記念して作った校旗を紹介。教育委員長、来賓あいさつその後、児童代表として6年生の嶋崎健汰さんが、あいさつを行いました。

その後、全校児童による全校音読・合唱、おめでとう！ふるさと八小〜を行い、ピアノ、バイオリンの演奏も児童の皆さんが行いました。

アトラクションでは、低学年マステゲーム、ドンパン節、秋田音頭、三種町の鯉川小学校の児童による、縄文太鼓、願人踊が披露され、パワフルな30周年記念式典となりました。



秋田朝日放送 あきたふるさと手作りCM大賞2006審査会 本町のCMも出品

11月22日、秋田テルサにおいて秋田朝日放送あきたふるさと手作りCM大賞2006の審査会が開催されました。

県内は合併により25市町村となりましたが、そのうち16市町(過去最多出品)が出品し、審査が行われました。

当日は、本町の制作スタッフも応援に駆け付け会場を盛り上げました。

審査結果は、放送の中で発表されますので是非ご覧ください。
審査会の放送日は次のとおりです

秋田朝日放送
あきたふるさと手作りCM大賞2006 審査会
放送日 12月4日(月)
放送時間 午後6時45分～午後8時(75分)

CM制作委員会では、町民の皆さんと一緒に審査会の放送を見ていただき、八郎瀧町のCMを応援して頂きたく、農村環境改善センターの大スクリーンを用意しております。

さて、わが町のCM審査結果はいかに? とうご期待!!
町民の皆さんのお越しをお待ちしております。

当日は、撮影時のメイキングも放映します。



11月21日、午前は小学校3年生が花笠音頭を、午後からは中学校1年生が阿波踊りの体験を行いました。

当日は、山形県の民俗文化サークル四方山会よもやまの皆さん7人が講師となり、花笠音頭、阿波踊りの指導を行いました。

花笠音頭は、小学校3年生を対象に町農村環境改善センターで行われ、傘を持ちながら講師の先生に教えてもらうが、なかなか動きが速くてついていくのがやっと。でも、楽しそうにみなさん踊っておりました。

また、阿波踊りは中学1年生を対象に中学校体育館で行われました。阿波踊りはもともと農作業している姿の踊りで、2拍子で右手を出せば右足を出す、ナンバ踊りと言われているそうです。踊りは男踊り・女踊りがあり男女に別れ練習、先生の後について練習していましたが、中腰となりきつそうでしたが、子どもたちは、楽しそうに踊っておりました。



町民座談会 町内4カ所で開催

11月21日、24日の2日間、町内4カ所を会場に町民座談会が開催されました。この座談会は、町民の皆さんへの財政運営や各種施策・事業などの説明を行い、これに伴い意見や提言をいただくものとして行ったものです。

座談会は、11月21日、ロマンの里、一日市コミュニティ防災センター、24日は、弁天荘、高岡コミュニティセンターで開催されました。

座談会では、はじめに土橋町長の行政報告、各課からの事業状況、財政計画が説明された後、町民の皆さんからは、多数の意見が出されました。

座談会で出された主な意見は次のとおりです。

- アオコについて
- 少子化について
- ゴミ処理について
- 財政状況について
- 除雪について
- 合併について

などの意見が出されました。



町内会長研修藤里町、三種町を視察

まちづくり、町内会活動などを研修

11月14日、平成18年度町内会研修が行われ、藤里町、三種町を視察しました。

当日は32町内会のうち14町内の会長が出席。研修では、はじめに藤里町を訪れ、藤里町長より、まちづくりと町内会活動と題し、約1時間の講話をいただきました。その後、三種町に移動、同町内の産地直売店、ドラゴンフレッシュセンターの視察を行った後、三種町長より、町づくりと産地直売店までと題し、約1時間の講話をいただきました。町内会長からはたくさん質問も出て、有意義な研修となりました。参加した町内会の皆さんは今後のまちづくりや町内会活動を考えるべく、ううえとてても参考になったと思います。

八郎瀧町文化体験プログラム支援事業

花笠音頭、阿波踊り初体験

関東地区八郎潟町ふるさと会

八郎潟町誕生50周年へ寄せて

ふるさと”八郎潟町”へのメッセージ



遠藤 美

子さん（東京都中野区在住）
（八郎潟町一日市出身）

笛や太鼓の音を耳にすると血はさわぎ、足は浮き、手が出る。幼き頃から体で覚えた一日市盆踊り。友と会い、別れるときもイヤサカサツサ！と手が出て足が出る。

月もまるい踊りもまるい まして心はなおまるい
まさに世界平和の標語といふべきでしょう。

私事ですが、次男は広島にてたくさんの橋を作り、現在は都市計画の仕事をしています。橋を作るときは、その土地の方々とよく協議をするのだそうですが、どの土地の方々からも異口同音にて、文化をなくさないで”と言われるのだそうです。

彼の広島での結婚式のこと。一日市在住の義兄 筒井明彦氏の一日市盆踊りの明快な解説の下、出席者全員が輪になってイヤサカサツサ！イヤサカサツサ！と踊り出しました。

大拍手、大感激、大感動の波でした。橋作りの出席者達の郷土文化の大切さ、重要さ、そして郷土文化を愛する心を見たものでした。ちなみにイヤサカサは、いや栄、いや栄とか…

青森行き列車が追分を過ぎると、森山が、高岡山が、八郎潟が、寒風山が視野に入ります。長いことご無沙汰してごめんなさいと。いいよ、いいんだよと彼らは両手を広げやさしく微笑んで迎えに来てくれます。この美しい田園風景たまらなく好きで、涙一杯流しながら、私はふるさとの地を踏みます。私を育ててくれたこの地に足をつけ一礼するともう涙は止まりません。

八郎潟町50周年、故郷を守り続ける町の皆様に感謝の念で一杯です。町を出て何も出来ない私ですが、町の文化”一日市盆踊り”をいつまでも守り続けてほしいと願う者です。

ふるさと”八郎潟町”へのメッセージ

忘れることのない我が八郎潟町

ふる里は遠くにありて思つもの



相馬

正さん（埼玉県富士見市在住）
（八郎潟町一日市出身）

上野駅は俺らの心の駅だ、と歌われて集団就職あるいは次男、三男対策として故郷を後にして上京、他県へと多くの若人が旅立ちました。私も上京以来現存に至り早50年余り。夢と希望に満ちてこの知らぬ土地で自らを讃え郷土を愛してきました。

今は都会も八郎潟町も情報化時代と新幹線、空港の開通などにより格差のない町になったのではないのでしょうか。

日常の生活でも何十年ぶりに帰郷して見て感じます。
関東地区八郎潟町ふるさと会会員もここ数年に少子高齢化と共に集まらなくなりました。

八郎潟町においても、これから子どもを多く育てて行く未来に都会あるいは他県からのUターン組や郷里の良さをアピールして住みよい何らかの希望の持てる方法を考える必要があるのではないのでしょうか。私事ながら高齢になると知人も親兄弟も亡くなり帰郷して感じたことですが、空き家が多く見受けられ、歯欠した町並みも目に写りました。遠い八郎潟になるような気がいたしました。

そこで在京組あるいは他県の娘や子どもあるいは孫達が八郎潟町の良さを知り、住みたくなる、住める、対策が必要だと思えます。

不安で生活するより、安心して生活のできる糧になるもの
一、民宿 二、宿泊所会館 三、一時泊まれる体験住民の方法
四、四季を通しての定住者相談所開設

これらが人口増、町の発展に結びつくアイデアと思えます。

観光事業の掘り起こし、農業、漁業の見直し、働ける場所の開発、一度町外に出て戻った若者世代から中高年の町おこしの知恵の活用も必要な方法と思えます。

八郎潟町の人情と自然豊かな人々の笑顔の発展を願う老人の一筆を記した次第です。

ふるさと”八郎潟町”

へのメッセージ

高柳 壽

作さん
（東京都葛飾区在住）

いろいろ対策はあるのが、私としては長期的に見て確実に実行できるものを進める。

まずは、現在の町民の健康第一、80歳20本の実歯や一日一歩の実行やラジオ体操の進めや冬を安心して乗り切るための体力づくりと夏のクールビズなど小さいことから一歩一歩進めてください。

一つのイベントとして五城目町と共同で8・5マラソン大会（ハーフマラソン大会）の開催
8月5日（土）が目安の日、コースの調査や話し合いが進められてほしい。

八郎潟と五城目で8月5日、8月は変わらなくて5日はその年々により曜日を考えて変わることもあり。夏のいい行事となる。



除雪作業にご協力をお願いします

今年も雪と戦う季節がやってまいります。

町では冬季の迅速な除雪作業を行い、交通の確保に努めてまいりますので、作業の際には、町民の皆さんのご協力をお願いします。

6つのマナーを守りましょう

- 路上駐車は除雪作業の妨げになりますので、絶対にしないでください。
- 除雪車が通った後の寄せられた雪は、再び道路に出さないでください。
- 屋根や敷地内の雪は道路に出さないでください。
- 石垣やブロックの壁（障害物）など、雪で見えにくくなる物には、わかりやすい目印をしてください。
- 道路に突き出している屋根の雪は、早めに取り除いてください。
- 路上にはみ出している枝等は剪定し、除雪作業の妨げにならないようにしてください。
- 朝夕の散歩やジョギングは、黒っぽい服装を避け、目立つ色の服を身につけるなど安全を確保しましょう。

新雪5 以上で除雪を開始します

町では5 以上の新雪があった場合、または予想される場合に除雪作業を開始し、路面管理の向上に努めます。作業は町直営除雪車5台、スノーハンター1台（歩道専用）と委託6業者で行います。

除雪の作業時間は、通勤・通学路を確保するため原則として早朝から開始し、午前7時までには完了することにしています。

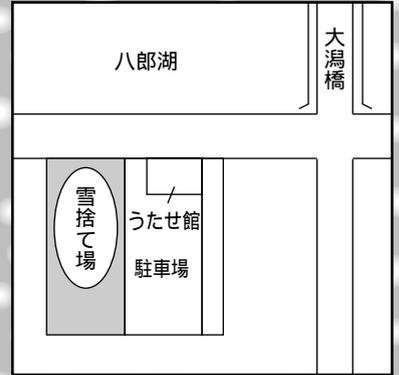
なお、歩道除雪については、児童・生徒の安全を考慮し、通学路を優先的に行います。

問い合わせ先
役場産業建設課建設班
1 8 7 5 5 8 0 9

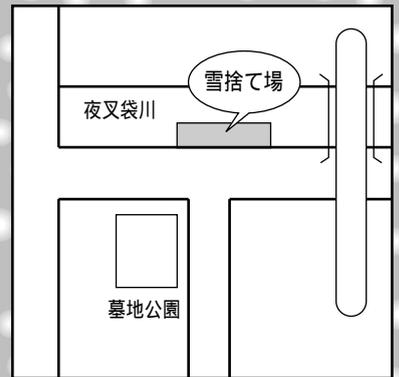


個人が運搬排雪する場合は次の指定地へお願いします

- ・八郎瀧展示館（うたせ館）
駐車場隣の町有地



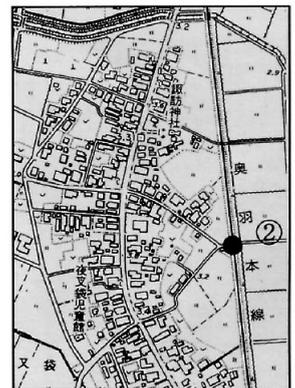
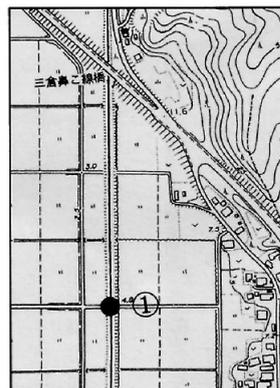
- ・夜叉袋（通称三枚橋付近）



冬期間の踏切通行止めのお知らせ

「冬期間の踏切事故防止」のため、次の踏切道が全面通行止めになりますので、ご協力をお願いします。

期 間 平成18年12月1日～平成19年3月10日
踏切名 鳩ノ崎踏切 大道路踏切



ジョヤサ、ジョヤサ！
県内最初の行事…一日市裸参り
参加者募集中！

参加希望者は問い合わせ先までご連絡ください。

日時

平成19年1月1日（月）元旦

午前零時スタート

集合場所

一日市コミュニティ防災センター

ター

12月31日午後10時30分までに

お集まりください。

問い合わせ先

1 8 7 5 2 0 2 2 畠山



八郎潟保育園入園のご案内

平成19年度



保育園は、保護者が働いていたり疾病にかかっているなどの理由で、家庭で保育することができない就学前までの児童を保護者にかわって保育する児童福祉施設です。

このたび、平成19年度の八郎潟保育園入園の申し込みを募集します。



申込書配布期間
12月19日～26日

申込書配布場所
役場1階町民福祉課
福祉介護班（3番窓口）



新規入所希望者の
受付及び面接

受付面接日時

平成19年2月5日（月）

午前9時～午後6時

受付場所

役場1階町民福祉課

福祉介護班（3番窓口）

面接を受ける方は、お子さんや家庭の事情に詳しい方がおいでください。

産休明け就労等で、平成19年度途中の入園を希望する方も申し込みをしてください。

継続入所希望者受付期間

受付期間

平成19年2月6日～9日

受付場所

役場1階町民福祉課

福祉介護班（3番窓口）



保育園に入園できる基準

保護者が家庭外で仕事をしている場合

保護者が家庭内で日常の家事以外の仕事をしている場合

母親が出産前後の場合

両親のどちらか病気で入院や通院をしている場合

家庭内に長期にわたり疾病の状態にある人または精神もしくは身体に障害を有する同居の親族がいて、両親のどちらかがその介護にあたっている場合

震災・風水害・火災その他の復旧にあたっている場合

八郎潟保育園ではこんなことをしています

一時保育

家庭で子育てしている皆さんが一時的に家庭で保育できなくなつた際にお預かりします。

延長保育

それぞれの家庭の事情をお聞きしそれに合わせて保育する時間を配慮します。

世代間交流

栄寿苑やうたせ苑のお年寄りとの交流をしています。

乳児保育

産休明け（生後2カ月）の赤ちゃんから保育します。

地域子育て支援センター

育児不安等についての相談指導
保育園に入っていない乳幼児を対象に赤ちゃん広場、げんきっこ広場を実施しています。

この他にも、わくわく広場（園開放）、マタニティーレッスンなどを行っています。

問い合わせ先

役場町民福祉課福祉介護班

1 8 7 5 5 8 0 8

八郎潟保育園

1 8 7 5 5 1 7 2

地域子育て支援センター “はっぴい”からのお知らせ

げんきっこ広場

日時 12月14日（木）

午前10時～12時

クリスマスの飾りを親子で作りましょう

12月22日（金）

午前10時～12時

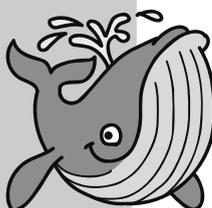
みんなでクッキング。クリスマス会をしましょう。

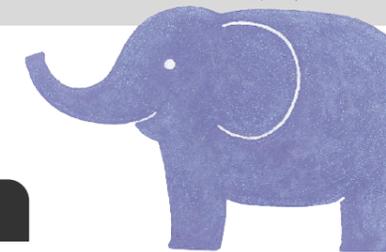
場所 八郎潟町保健センター

問い合わせ先

八郎潟保育園地域子育て支援担当

1 8 7 5 - 5 1 7 2





平成19年から あなたの所得税・住民税が変わります

●平成19年から税源移譲により、所得税と住民税の税率が変わります。

何が変わるの？

「地方のことは地方で」という方針のもと、地方分権を積極的に進めていく「三位一体改革」が実現します。その柱といえるのが、今回の「税源移譲（ぜいげんいじょう）」。

税源移譲では、所得税（国税）と住民税（地方税）の税率を変えることで、**国の税収が減り、地方の税収が増える**ことになります。およそ3兆円の税源が、国から地方へ移譲されます。

どう変わるの？

税源移譲によって、地方は必要な財源を直接確保できるようになります。これにより、住民はより身近で、よりよい行政サービスを受けられるようになります。

所得税 平成19年1月分から適用 → 4段階の税率を、**6段階に細分化**
（所得税と住民税を合わせた税負担が変わらないよう制度設計）

住民税 平成19年6月分から適用 → 3段階の税率から、**一律10%に**
（都道府県民税4%・市区町村民税6%）

ほとんどの方は、1月分から所得税が減り、そのぶん6月分から住民税が増えることになります。しかし、税源の移し替えなので、「所得税+住民税」の負担は基本的には変わりません。

モデルケース 税源移譲による負担変動（年額）

独身者の場合

給与収入	税源移譲前			税源移譲後			負担増減額
	所得税	住民税	合計	所得税	住民税	合計	
300万円	124,000円	64,500円	188,500円	62,000円	126,500円	188,500円	0円
500万円	258,000円	163,000円	421,000円	160,500円	260,500円	421,000円	0円
700万円	474,000円	307,000円	781,000円	376,500円	404,500円	781,000円	0円

夫婦+子供2人の場合

給与収入	税源移譲前			税源移譲後			負担増減額
	所得税	住民税	合計	所得税	住民税	合計	
300万円	0円	9,000円	9,000円	0円	9,000円	9,000円	0円
500万円	119,000円	76,000円	195,000円	59,500円	135,500円	195,000円	0円
700万円	263,000円	196,000円	459,000円	165,500円	293,500円	459,000円	0円

※夫婦+子供2人の場合、子供のうち1人が特定扶養親族に該当するものとしています。

※一定の社会保険料が控除されるものとして計算しています。

★このほか、実際の負担増減額には、平成19年から定率減税が廃止される等の影響があることにご留意ください。（詳しくは右のページをご覧ください）

◎税源移譲以外の主な変更点

●定率減税が廃止されます。

平成11年度から、景気対策のために暫定的な税負担の軽減措置として導入されていた定率減税が、最近の経済状況を踏まえて廃止されます。（所得税は平成19年1月分、住民税は平成19年6月分から）

平成18年 所得税：平成18年1月分から 税額の10%相当額を減額（12.5万円を限度） 住民税：平成18年6月分から 税額の7.5%相当額を減額（2万円を限度）	➔	平成19年以降 所得税：平成19年1月分から廃止 住民税：平成19年6月分から廃止
--	---	--

モデルケース 夫婦+子供2人・給与収入700万円（年額）



平成18年	平成19年
住民税 196,000円 ・定率減税 △14,700円	住民税 293,500円
所得税 263,000円 ・定率減税 △26,300円	所得税 165,500円
合計 418,000円	合計 459,000円

※子供のうち1人が特定扶養親族に該当するものとしています。 ※一定の社会保険料が控除されるものとして計算しています。

●住民税の老年者非課税措置が廃止されましたが、経過措置がとられています。

平成17年1月1日現在、65歳以上の方（昭和15年1月2日以前に生まれた方）で、前年の合計所得金額が125万円以下の方は、平成17年度まで住民税が非課税でしたが、年齢に関わらず公平に負担を分かち合うという観点から、この措置が平成18年度から廃止され、現役世代と同様の制度が適用されています。ただし、急激な税負担を緩和するため経過措置がとられています。

平成17年度

合計所得金額
125万円以下の方
非課税

平成18年度以降

課税

経過措置として
 平成18年度は税額の3分の2を減額
 平成19年度は税額の3分の1を減額
 平成20年度以降は、全額負担

※この経過措置は昭和15年1月2日以前に生まれた方が対象になります。

モデルケース 70歳独身・年金収入200万円（年額）



平成17年度	平成18年度	平成19年度
住民税 非課税	住民税 19,900円 ・定率減税 △1,500円	住民税 37,300円 ・住民税 × $\frac{1}{3}$ △12,434円
所得税 34,800円 ・定率減税 △6,960円	所得税 34,800円 ・定率減税 △3,480円	所得税 17,400円
合計 27,840円 (税額 27,800円)	合計 37,453円 (税額 37,400円)	合計 42,266円 (税額 42,200円)

※一定の社会保険料が控除されるものとして計算しています。

※年金収入200万円の方は、年金に係る控除を行った後の合計所得金額は125万円以下なので、経過措置が適用されます。

※各モデルケースの住民税（年額）は所得割に係るもので、このほか均等割が課税されます。

問い合わせ先 役場総務課税務班 1 875- 5807

「伝えたい戦争中の 憐れで惨く愚かな二つの事実」

文北 嶋 源四郎(夜叉袋)

一つの偶然が一つの事実をもたらしにくれた。その事実とは61年に遡る戦争中の事実を指す。

私は先般、「人間魚雷、伏龍特攻隊 瀬口晴義著、講談社発行」なる単行本を読む機会に恵まれた。読み進む内に同書の56頁の記事に遭遇した。それを先ず誌したい。

取材を始めて二年ほど経ってから71突撃隊の元軍医少尉から電話で話を聞くことができた。広島県呉市内で個人病院を経営している医師の岩田淳治は昭和20年1月に久里浜の対潜学校に軍医として赴任し、7月頃71突撃隊の軍医に着任した。軍医として71突撃隊に配属されたのは岩田一人しかいなかったという。(以下略)

この記事に遭って瞬間、私には61年前の忘れ得べくもない事実が鮮やかによみがえってきた。この著書は300頁に亘り、瀬口氏は中日新聞の記者である。

本町でも、この著作を読まれた方は多々いると思う。

私と、瀬口氏のこの記事との関連については、話しの接点として私事に触れることを許されたい。

私は昭和20年1月下旬、横浜戸塚海軍衛生学校3期晋練の課程を

了へて同期8名と久里浜の海軍対潜校の医務課に配属になった。(医務課の分隊名称は失念した。)余談ながら当時の医務課は、軍医長が、高橋という海軍軍医少佐の方で、士官連中や、我々一兵卒にも平等に物腰柔らかく、上官として威張る事微塵もない高潔な方であった。

医務課は外に、軍医尉官9名、衛生下士、同兵で約20名程、それに日赤静岡班の従軍看護婦14人、15名位で構成されていた。前述の呉市の岩田淳治氏(元軍医少尉)は昭和20年1月の上旬頃対潜学校に赴任したらしく私達同期8名の配属よりいささか早かったようである。そのため私達が配属されたときは、軍医として分隊士として軍職務に就いていた。私と岩田分隊士との医務課勤務期間共に過(こ)したは私が昭和20年6月沼津市近郊の静浦第15突撃隊に転属された約半年だけである。随ってそれ以降の消息は終戦をはさみ現在、お互いに分からなかった。

「人間魚雷伏龍特攻隊」とはこの著作の標題に掲げられている如く「幻の自爆作戦」で、終戦末期の本土決戦を水際で食い止めべく人間が機雷を抱いて敵上陸舟艇や、艦

船に体当たり自爆の特攻手段のこととで、「航空機」や特殊艇の「震洋」「回天」などの特攻手段より更に逼迫した行動手段である。

それだけに言つなければその訓練はひたすら死に向かうだけの潜水訓練であったのだ。

軍極秘のこの作戦の資料や、事情熟知する当時の幹部は殆ど他界、或いは焼却で、全貌は知ること不可能は瀬口氏も述べている。ただ、この潜水訓練は、昭和20年3月頃より始まり、各鎮守府下で行われたらしく、横鎮下では、久里浜と近傍の野比海岸が訓練基地であったとされている。因に実際機雷を抱いて特攻自爆する兵の主力は予科練教育を受けた主として十代の飛行志願兵であったとされ、大空飛翔を夢見ながら飛びに翼無き戦争末期の日本では、この惨めさ、哀れさが現実であったのだ。

この軍極秘中の軍極秘であったこの作戦行動は軍中枢の一部でしか知らされず、まして軍の傍流たる医務課などは知る術もなかったと当時の軍医達が後日語っているが、斯く書いてきて私は今にして思い当たる事が数々あるのだ。

野口氏著作の内容と符節する思い出が数々あるのだ。

それとは、昭和20年4月半ば漸く暖かくなってきた春季、夜間の燈下管制下の医務課の病室に呼吸

停止の患者がときおり搬送されてくるのだ。それももう肌が冷たく薄青くなっている患者、触れるとまだ肌がほんのり温かい人もいた。そして、どの人も外傷はなく、すべてが窒息死なのである。

医務課としては、この対応応急処置として、心肺蘇生の人工呼吸を施すのがまず急務であった、この気胸処置をするのは、我々一兵卒の仕事であり、任務であった。患者に馬乗の恰好で、10分から長いときは20、30分にわたることもあった。

が、蘇生した患者は私の見た、知る限りでは一人もいらなかった。今でも鮮明に覚えているのは、冷めた肌に懸命に気胸圧迫を続けているときの、自分の掌中の妙な感触である。あの自分の両掌を通じて相手死者の肌に自分の体温が吸い奪われてゆく感触である。斯の如くして私も4、5人は手掛けた記憶がある。

今にして思えば、これが実態は、外ならず、人間機雷伏龍特攻隊員の訓練の犠牲者の姿であったのだ。

この「人間機雷」も所詮、言うなれば、竜車に刃向かう蠅螂の斧の愚拳の域を出ない憐れな特攻作戦でしかあり得なかつたと結論づけられる。そして、ただ一つの救いは、「この人間機雷」は訓練では尊い多数の犠牲者を生んだが、実戦で出

陣、自爆の例はなかつた事だろう。何故なら敵の本土侵攻の時のみ行われる作戦行動であつたからである。敵は沖縄には侵攻したが、本土侵攻はなく敗戦に至つたのが、せめてもの幸いであつた。

これからの世代は、斯様な、愚かにも惨めな、そして哀れな行為に遭遇することは我々従軍世代で終わりにしてほしい。もう沢山である。日本に、世界に二度と戦争があつてはならない。戦争は国を亡くし、民族を滅ぼす。そして、戦争は極限の残酷を生む事を忘れてはならない。

追而、岩田氏については、戦後5年、6年を経てから、当時対潜校医務課勤務した前述の軍医、下士、兵、従軍看護婦で、消息判明の方々が「浦島会」と言う親睦会が結成されていたが、実は私はこの会の存在を知る事が遅く、昭和40年頃から加入し参加しているが、何故かこの会の開催された席では同氏と会う機会が無く現在に至っている。

それが前記瀬口氏の著作で岩田氏健在を知り、早速今年6月浦島会名簿に登載されている同氏の電話番号に問い合わせたところ、健在で頗る元気な声が返ってきた。懐かしかった。思えば61年振りのお声であつた。年齢も確か86、87歳位である筈だ。



感染性胃腸炎にご注意



まししょう。

ノロウイルスによる 感染性胃腸炎は、気温の低下する冬季（12月～3月）に多く発生します。急に発症する嘔吐、下痢、腹痛が特徴で、かぜの症状に似ています。3日くらいで回復しますが、高齢者や乳幼児では脱水症状などから重症化することがあります。ノロウイルスの感染経路は、

一つは力キなどの二枚貝を十分に加熱しないで食べたときや調理従事者などの手を介して食品が汚染されたとき。二つめは感染者のふん便・嘔吐物中のウイルスで汚染されたときや汚染された人の手を介して感染します。

感染防止のための5力条

(1) 手を良く洗いましょう。ノロウイルスの感染予防の基本は、石けん水と流水による十分な手洗いです。外から戻ったとき、排泄の後や食事の前には十分な手洗いをしましょう。
(2) 食品はきちんと加熱し

食品を加熱する際は、食品の中心まで火が通るように、中心温度85℃以上、1分以上の加熱をしましょう。
(3) 感染者のふん便や嘔吐物は適切に処理しましょう。

指輪、時計を外し、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用する。

0・5%次亜塩素酸ナトリウムをしみこませたペーパータオル等でふん便・嘔吐物などの汚物が飛び散らないように、10分程度覆う。その後、汚物を除去する。

汚物を除去後、更に0・05%次亜塩素酸ナトリウムで浸すようにふき取る。10分後水拭きする。

使用した手袋、マスク、エプロン、ペーパータオル等はすぐにビニール袋に入れ、きちんと封をして処分する。手を洗う。

(4) 感染者のふん便や嘔吐物で汚れたシーツなどのリネン類は他の洗濯物と分けて

「筋筋くらぶ」転倒予防教室を開催しています

いきいきと元気で暮らせるように、町では65歳以上の方を対象に「筋筋くらぶ」（転倒予防教室）を開催しています。筋肉は使わないうでいると衰えていきます。筋肉が衰えてしまうと、新陳代謝が低下し、全身に栄養や酸素を十分に送れなくなり、その結果、脳や内臓の働きが悪くなり高齢による衰弱、骨折、転倒、関節疾患などがおこり、介護が必要な状態になってしまいます。体を動かし筋肉をつけることが大事です。運動不足の方、体力が落ちてきた方、ちょっとしたところでつまづきやすい方、次のとおり実施しますので、近所お誘い合わせの上、おいでください。

「筋筋くらぶ」(転倒予防教室)日程表

会場	日時
高岡コミュニティセンター	12月1日(金) 午後1時0分～
寿山荘	12月5日(火) 午前0時～
弁天荘	12月6日(水) 午前0時～
保健センター	12月7日(木) 午後1時0分～ 12月22日(金) 午後1時0分～

12月の保健衛生事業

日・曜日	事業名	対象者	場所	時間
6日(水) 22日(金)	妊婦相談 母子手帳発行	母子手帳の必要な妊婦	保健センター	午前8時30分～ 11時30分受付
8日(金)	2歳児歯科検診	平成16年1月生～6月生	保健センター	午後1時～ 1時20分受付
13日(水)	糖尿病教室	糖尿病の食事に関心のある方	保健センター	午前10時～ 午後2時30分
19日(火)	乳児健康診査	平成18年1月生 平成18年4月生 平成18年8月生	保健センター	午後1時～ 1時30分受付

国民健康保険者医療費と町の医療費状況

国保医療費(平成18年9月分) (単位:円)

一人当たりの医療費	一般分	退職分	老人分	全体(平均)
八郎潟町	20,799	28,198	69,077	35,524
医療圏内(南秋・秋田・男鹿)	20,612	32,888	67,814	36,100
秋田県	19,130	31,080	60,037	32,768

献血車が来町します

12月11日(月)、本町に献血車が来町します。皆様のご協力をお願いします。なお、日程は次のとおりです。

場所	時間
八郎潟町役場	9:30～11:00
日本機械工業	12:10～13:10
うたせ苑	13:30～14:45
湖東総合病院	15:00～16:00

役場の窓口業務は、 12月29日まで行います

通常は役場の業務は、12月28日までとなっております。
 次の窓口業務は、12月29日まで行います。
 町民生活課町民生活班 1875-5805
 住民票・印鑑証明書・戸籍など
 総務課税務班 1875-5807
 租税公課に関する証明など
 総務課会計班 1875-5804
 税金などの収納

電話による住民票等の休日交付サービスを行っております。

平日に役場窓口に来て交付を受ける事が出来ない方のために、事前に電話でご連絡をいただき、土曜日、日曜日、祝祭日に役場において住民票等を交付しております。

電話による交付を受けられる証明書

・住民票・印鑑登録証明書・戸籍附票

(予約は、町民生活課町民生活班 1875-5805)

・資産証明・所得証明・納税証明

(予約は、総務課税務班 1875-5807)

・予約日 月曜日～金曜日

・予約時間 午前8時30分～午後5時

(直接ご本人がご連絡ください。)

交付を行う日時

・交付日 土曜日、日曜日、祝祭日、

年末年始閉庁日

・交付時間 午前9時～午後4時

交付を受ける場合の留意点

・原則として、ご本人から来庁してまいります。

・本人確認のために身分証明書を提示していただきます。

交付場所 八郎潟町役場

交付場所 八郎潟町役場

年末年始のゴミ収集等の日程表

印は実施日です

年、月	平成 18 年 12 月					平成 19 年 1 月				
	27日	28日	29日	30日	31日	1日	2日	3日	4日	5日
日										
曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
燃えるゴミ	-			-	休み	休み	休み	休み		
資源ゴミ(古紙類、ダンボール類)		-	-	-	-	-	-	休み	-	-
燃えないゴミ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クリーンセンター (燃えるゴミ) 午前中のみ				休み	休み	休み	休み	休み		

年末年始のゴミ収集等のお知らせ
 資源ゴミは、1月3日(水)から
 12月27日(水)に変更となります。

燃えるゴミ

平成 18 年 12 月 30 日から平成 19 年 1 月 3 日が休みとなります。

資源ゴミ

(古紙、ダンボール類) 平成 19 年 1 月 3 日(水)

の資源ゴミの収集は平成 18 年 12 月 27 日(水)に変更になります。

クリーンセンター

燃えるゴミの搬入は、平成 18 年 12 月 30 日から平成 19 年 1 月 3 日まで休みとなります。

12月29日までは通常どおり搬入できます。

し尿汲み取りの申し込み

年内に汲み取りを希望する方は、早めに町内の業者へ申し込みください。

町内汲み取り業者

鎌田興業

1875-2039

八郎潟衛生社

1875-3227

問い合わせ先

役場町民福祉課町民生活班

1875-5806

資源ごみ還元事業 平成 18 年 11 月 分の資源ごみは次のとおりです。

11月分	段ボール	新聞	雑誌	缶類	ペットボトル	積立金
	3,160kg	9,940kg	6,310kg	1,710kg	1,220kg	103,961円
累計	32,500kg	99,890kg	59,750kg	19,830kg	10,570kg	898,560円

国民年金 ハッピーちゃんコーナー

社会保険庁では、国民の皆様一人ひとりが年金を身近で大切なものとして考え、公的年金制度の意義や役割を正しく認識いただくとともに、年金制度に対するご理解と信頼をいただけるように、年金加入記録の提供や年金相談等のサービスの充実を図っているところです。

県内の各社会保険事務所では次の日程で休日・夜間の年金相談を実施しておりますので、平日は忙しくてなかなか相談に来られないという方はぜひ、この機会をご利用ください。

年金相談窓口
 毎週月曜日
 県内全社会保険事務所において、受付時間を午後7時まで延長します。

毎月第2土曜日
 県内全社会保険事務所において、午前9時30分から午後4時まで、年金相談窓口を開設します。

今月は、12月10日に秋田社会保険事務所でも行います。
 問い合わせ先
 秋田県社会保険事務局年金課

1883-1670

随 想 録 15

「働 く 喜 び」



町 長 土 橋 多 喜 夫

人として、この世に生きていくための根本は、働くということとです。働いてこそ人間の価値があり、また、生きていくことの意義もあるのではないのでしょうか。毎年11月23日は、国の祝いの日として、勤・労・感・謝の日と定めております。このことは、勤労を尊び、生産を祝い国民がお互いに感謝しあう日なのです。よく「食うために働く」という人がおりますが、私達は働くから食えるのであって食うことが目的で働いているのではないかと思います。

その証拠には、私たちはそれぞれ異なる職業を持っており、私達はこの職業に従事することによって、日々の生計を維持しているわけですが、しかし、その反面私たちはその職業を通して、社会の発展に貢献することになります。自分の職業に誇りと喜びを持つことが大切で、そうしたことから、働くことは、人間に課せられた、生きていく上での義務であるという意味もあります。また、それだけではありません。自分に与えられた職業を通して社会公共のために奉仕の心で働くとい大事な使命をもってこの世に生かされていると思います。

また、だれもが自分なりに好きな職業を選べるとは限りません。他人の嫌がるような仕事でも、進んで引き受けなければ社会は成り立たないのです。職業には貴いとか賤しいとかの区別はありません。

働くという行為は、自分から進んでやるのと、人から進められてやるのでは雲泥の差があります。常に誠心誠意やることにより喜びも湧いてくる事と思えます。

(絵 安田敏雄)

駐在所 だより

八郎瀧駐在所 ☎875-2045
真坂駐在所 ☎875-2550



年 末 ・ 年 始 に お け る 犯 罪 や 事 故 を 防 止 し よ う

師走の時期は、例年、思いがけない凶悪事件や交通事故などが発生しています。

締りを！(今年秋田県であった窃盗被害の7割以上が無施錠での被害でした。)

- 警察では、事件・事故を未然防止し、県民のみなさんが安心して年末・年始を過ごせるよう、防犯協会や防犯指導隊等と連携して特別警戒を行います。
- みなさんも「まさか自分の家が…」と油断することなく心を引き締め、被害を受けないために、次の点に気をつけてください。
- 住宅侵入窃盗の被害防止
 - ・ 外出時、就寝時には確実に戸
- 止
 - ・ 自転車・バイクにも「ワイヤーロック」「チェーンロック」の二重ロックをしましょう。
 - ・ 自動車盗難・車上ねらいの被害防止
 - ・ 車内には貴重品を置かないようにしましょう。
 - ・ 車を離れるときは、たとえ短時間でも必ず鍵をかけましょう。

農 業 委 員 会 委 員 選 挙 人 名 簿 の 登 録 申 請 を

申請方法
申請書は各地区の生産組合長を通じて12月末日までに配布します。必要事項を記入し、平成19年1月5日(金)まで生産組合長へお届けください。

申請資格者
平成19年3月31日現在満20歳以上の方で

10アール以上の農地を耕作している方(世帯主)
年間60日以上耕作に従事している配偶者、または同居の親族
なお、申請書を提出しなければ登録されません。

問い合わせ先
八郎瀧町農業委員会
1875 5803

平 成 1 8 年

飲 酒 運 転 追 放 等 の

競 争 実 施 中

八 郎 瀧 町 の 順 位 (10 月 末)

全 県 (25 市 町 村 中) 9 月 末 17 位 10 月 末 15 位
男 鹿 ・ 瀧 上 南 秋 (6 市 町 村 中) 9 月 末 4 位 10 月 末 4 位

区 分	酒 酔 い	酒 気 帯 び	事 故 件 数		計	前 年 同 期 順 位	順 位
			負 傷	死 亡			
10 月 中	0	0	0	0			
10 月 まで の 累 計	1	3	1	0	5	19	15

飲酒運転による違反(酒酔い・酒気帯び)は1件1点
飲酒運転による事故の負傷は1件3点、死亡8点、
その他死亡事故は1件3点で換算しています。

情報プラザ

運転免許証の更新が、県内の最寄りの警察署等でもできるようになりました

これまで、住所地を管轄する警察署と一部の交番及び運転免許センターで受付しておりましたが、運転免許保有者の利便性を考慮し、秋田県内に住所のある方は、秋田市以外の全警察署と一部の交番のどこでも申請を受け付けるようになりました。

申請を受け付ける警察署と交番
鹿角警察署

大館警察署及び比内交番

北秋田警察署及び森吉幹部交番

能代警察署及び二ツ井交番

五城目警察署

男鹿警察署

由利本荘警察署及び矢島幹部交番

にかほ警察署

大仙警察署及び美郷交番

仙北警察署

横手警察署及び増田幹部交番

代湯沢警察署及び羽後交番

運転免許センターでは、今までどおり受け付け、即日交付します。

警察署・交番での更新申請手続き
最寄りの警察署又は交番で申請
指定された日時に申請した警察署
等で講習を行う。
講習の2週間後に申請と同じ警察
署で交付。

問い合わせ先

運転免許センター更新担当

1 824- 3738

八郎潟町シルバー人材センター

門松作り受講者募集

対象者 60歳以上の町民の方

日 時 12月26日(火)

午前9時30分～

場 所 一日市コミュニティ

防災センター

申込期限 12月22日

材料等はシルバー人材センターで
準備しております。

問い合わせ先

八郎潟町シルバー人材センター

1 875- 5411

みんなの登校日のお知らせ

「みんなの登校日」の実施期間は
次のとおりです。

八郎潟中学校

期日 12月5日(火)、6日(水)

7日(木)、8日(金)

時間 午前9時～午後3時30分

詳細については、八郎潟中学校
または町教育委員会へお問い合わせ
ください。当日、学校にて受付
いたします。たくさんの皆様のお
いでお待ちしております。

連絡先 八郎潟中学校 875- 2053

製造事業所の皆さんへ 統計調査にご協力ください

平成18年工業統計調査

平成18年工業統計調査を12月31
日現在で行います。

調査の実施に当たっては、平成18
年12月から平成19年1月にかけて調
査員がお伺いします。なお、調査票
に記入いただいた内容については統
計法に基づき秘密が厳守されますので、
正確なご記入をお願いします。

経済産業省・秋田県・八郎潟町

問い合わせ先

役場総務課企画財政班 1 875- 5802

防衛庁採用試験のご案内

自衛官2等陸海空士

応募資格 平成19年4月1日現在、
18歳以上27歳未満の男子

受付期限 12月4日(月)

試験日 12月10日(日)

試験科目 国語・数学・社会

・作文(500字程度)

・身体検査及び面接

入 隊 日 平成19年3月下旬

自衛隊生徒

応募資格 平成19年4月1日現在、
15歳以上17歳未満の男子
で、中学校卒業者、または
19年3月中学卒業見込
みの方

受付期限 平成19年1月9日(火)

試験日 平成19年1月13日(土)

試験科目 国語・数学・社会

・理科・英語(択一式)

・作文(500字程度)

入 隊 日 平成19年4月上旬

問い合わせ先

自衛隊秋田募集案内所 1 864- 4929

人権相談日のお知らせ

12月4日から10日まで「人権週間」
です。

本町担当の人権擁護委員が人権の
なやみについて、その解決を促進し
てくれます。

人権週間にちなんで、次の日程で
相談所を開きます。

相談は無料で、秘密は守りますので、
お気軽にご相談ください。

日 時 12月4日(月)

午前10時～午後3時

場 所 一日市コミュニティ

防災センター

町の人権擁護委員は次の方々です。

北嶋雄一さん、須田秀温さん

小川 文子さん

役場直通電話番号・メールアドレス

役場代表 1 875- 5800

総務課

・総務班 1 875- 5801
soumu@ tow n hach irogata .g .jp

・企画財政班 1 875- 5802
k ikaku za se @ tow n hach irogata .g .jp

・税務班 1 875- 5807
ze mu @ tow n hach irogata .g .jp

・会計班 1 875- 5804
ka i ke @ tow n hach irogata .g .jp

町民福祉課

・町民生活班

(窓口サービス担当) 1 875- 5805

(消防・交通・環境担当) 1 875- 5806

tyou m in @ tow n hach irogata .g .jp

・福祉介護班 1 875- 5808

fukush ka i go @ tow n hach irogata .g .jp

・保健医療班 1 875- 5813

hoken i ryou @ tow n hach irogata .g .jp

産業建設課

・産業振興班 1 875- 5803

sangyou @ tow n hach irogata .g .jp

・建設班 1 875- 5809

kense tsu @ tow n hach irogata .g .jp

・下水道班 1 875- 5811

jyou gesu @ tow n hach irogata .g .jp

水道課

・上水道班 1 875- 5811

jyou gesu @ tow n hach irogata .g .jp

教育課

・学校教育班 1 875- 5812

kyou ku @ tow n hach irogata .g .jp

・生涯学習班(公民館) 1 875- 5777

kou m in kan @ tow n hach irogata .g .jp

・国体班(オリーブ) 1 875- 5500

koku ta @ tow n hach irogata .g .jp

幼稚園 1 875- 2734

youch ier @ tow n hach irogata .g .jp

議会事務局 1 875- 5810

g ka @ tow n hach irogata .g .jp

戸籍だより

(10月届出分)

健やかに

- 9・28 松橋 優斗(ゆうと) 男
(拓岬・かおり) 19区
 - 9・28 畠山 菜那(なな) 女
(栄輝・美晴) 14区
 - 10・6 菅原 郷(きょう) 男
(穰・朋子) 34区
 - 10・15 澤田石優月(ゆつき) 女
(真・浩子) 33区
 - 10・23 村井 洋輝(ひろき) 男
(智・ももよ) 14区
- ご結婚おめでとう
- 10・15 (佐藤 誠司) 20区
(一ノ関真紀) 25区
 - 10・19 (小玉 飛鳥) 19区
(斉藤 円) 北秋田市
- ご冥福をお祈りします
- 10・12 小柳三代男(92歳) 12区
 - 10・14 渡部傳四郎(86歳) 20区
 - 10・16 齊藤久米雄(81歳) 14区
 - 10・22 石川 チャ(91歳) 2区
 - 10・26 浦田 亮司(68歳) 3区

町のミニ統計 (10月末現在)

人口

当月 先月比 昨年比

男 3,326人(+3人)(-21人)

女 3,816人(+10人)(-50人)

計 7,142人(+13人)(-71人)

世帯数

2,474戸(+7戸)(-10戸)

住民基本台帳

出生 6人(33人)[31人]

結婚 3組(22組)[14組]

死亡 5人(72人)[72人]

()は1月からの累計、

[]は昨年同時期の累計

交通事故件数

物損事故 10件(76件)[84件]

人身事故 4件(16件)[22件]

()は1月からの累計、

[]は昨年同時期の累計

心配ごと相談所の開設

誰でも気軽に安心して相談できます。秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

相談日時

12月8日(金)

午後2時~5時

場所

老人福祉センター内

社会福祉協議会 生活相談室

予約及び問い合わせ先

八郎潟町社会福祉協議会

1 875- 3871

こどもクリスマスのご案内

たのしいクリスマスが近づいています。サンタの贈り物がいっぱいクリスマス会へ、お父さん、お母さんと一緒に、お友だちも誘っておいでください。

日時 12月23日(土)

午後2時~

場所 八郎潟教会(一日市)

内容 お話、ゲーム遊びなど

問い合わせ先

八郎潟教会 1 875- 2359

八中PTA研修会

講演日時 12月7日(木)

午後2時~

講演会場 八郎潟中学校体育館

講演時間 1時間30分

質疑応答含めて)

演題 「みんなで悩んで

大きくなった」

講師 長信田の森心療クリニック

院長 児玉 隆治 氏

問い合わせ先

八郎潟中学校(研修部)

1 875- 2053

中央児童館~クリスマス会~

サンタクロースがやってきて、歌やゲームも楽しめます。

日時 12月9日(土)

午後1時~4時30分

(受付 12時30分~)

場所 町中央児童館

参加費 300円

募集人員 60名

(小学生以下は保護者同伴でお願いします。)

中央児童館と役場町民福祉課に申込書をおいていますので、参加費を添えて中央児童館へ申し込んでください。

締切日 12月5日(火)

申込及び問い合わせ先

町中央児童館 1 875- 3505

心の健康づくり、自殺予防の集い

秋田県の自殺による死亡率は11年連続して全国第1位と高く、大きな課題となっています。

男鹿・潟上・南秋地域の「心の健康づくり・自殺予防」を進めるために、家庭で、職場で、地域で何ができるのか一緒に考えてみませんか。

日時 12月15日(金)

午後1時30分~4時

場所 八郎潟ハイツ

1 877- 3011

内容

(1) 基調講演

「心の健康づくり・自殺予防を進めるために~家庭で、職場で、地域で~」

講師 本橋 豊 氏

(秋田大学医学部教授)

(2) ミニコンサート

オカリナ演奏

(3) 取り組みの紹介

(4) 相談窓口を設置します。

参加は無料です

善意

- 1 八郎潟町社会福祉協議会
- 8 八郎潟町社会福祉協議会
- 7 八郎潟町社会福祉協議会
- 5 八郎潟町社会福祉協議会
- 3 八郎潟町社会福祉協議会
- 8 八郎潟町社会福祉協議会
- 7 八郎潟町社会福祉協議会
- 1 八郎潟町社会福祉協議会
- 11 香典返し(浦大町 齊藤 貢 様)
- 10 病院長バザール収益金(18,420円)
- 10 病院長バザール収益金(18,420円)
- 26 平成18年11月15日現在)
- 11 預託状況

- 10 公共土木施設災害復旧工事 町道
- 10 公共土木施設災害復旧工事 町道
- 7 石川線道路災害復旧工事
- 2 日本機械工業(株)
- 2 夜叉袋字中羽立地内
- 18 夜叉袋字後谷地内
- 2 夜叉袋字後谷地内
- 8 公共土木施設災害復旧工事 町道
- 7 公共土木施設災害復旧工事 町道
- 11 公共下水道台帳作成及び電子データ整理業務委託
- 2 八郎潟町全域
- 11 セントラルコンサルタント(株)
- 5 東北支社秋田営業所
- 17 18 2 5 10 0 19円
- 11 11 0 10 0 19円
- 11 11 0 10 0 19円
- 6 町道中羽立東線道路側溝改良工事
- 18 字上沖谷地内
- 2 字上沖谷地内
- 4 字上沖谷地内
- 11 11 0 10 0 19円
- 2 11 0 10 0 19円
- 6 11 0 10 0 19円

入札の結果

ふるさと散歩

No. 227

昭和 10 年頃の一 日市尋常高等小学校の話 (19)

部会の運動会と言えば、生徒のいる家もない家も皆お祭り騒ぎで、とにかく、今までにない盛り上がりでした。

小学校一年から高等二年まで、全校の生徒が二列に並んで矢場先のグラウンドへ行進です。その後左右には青年団とか、私たちにはあまり名前も見覚えもないような人たちまで並んでついでくるのです。

私たちは握り飯を風呂敷に包んで腰に巻き、幾らかの小遣い銭を服のポケットに入れて、「三日前に作った三角の応援旗を持って、応援歌を歌いながら行進をしました。まことに勇ましいものでした。

グラウンドに到着したら、すでに舟の帆で周りを囲い、やはり舟の帆で屋根を被った休み場ができていました。そこは選手の控え所で、朝早くに馬



武内先生の授業風景

車引きの組合の人たちが材料を運んできて造ったものでした。

準備体操の後、いよいよ競技が始まりました。このとき、何よりも驚いたのは五城目の人たちだったでしょう。去年まではスパイクを履いて走る選手は自分達

ばかりだと思っていたところに、最もライバル意識を持って見ている一日市小学校の生徒たちが全員スパイクを履いてスタートの所に参集したのですから。それでも、スパイクを履いたからといって、すぐ上手に走れるものではないのだから、今にスタートすればきつと爪が引っかかって転ぶ子が出ると思つて見ているところを、誰一人転ぶ子も怪我をする子も無く、立派に走つて見せたのです。中には、どうしても一等にまでは届かず、涙を呑んだ子もいたでしょうが、それは体力が違いすぎたのです。

五城目小学校に、三人か四人、身長の高い男の子がいて、その子達の出る種目だけは、どうにもならず敗退せざるをえなかったのです。しかし、一位こそ逃しても二位、三位は必ず果たし、女子は一位、二位を独占したような形であつたので、総合ではほんの一点か二点の差で苦杯を舐めました。特筆しなければならぬのが、相撲でした。私たちがより一級上、高等二年の畠山佐助さんが御幣をもらったといふのです。

白い紙のヒラヒラした物を金の細いヒモで何か文句を墨で書いた板に結びつけた物をお神輿のように担ぎ出した若者の一団が、応援団の席の前を、わっしょい、わっしょいと叫んで行ったり来たりしていました。それが我が一日市小学校の畠山佐助さんを取り巻く一団でした。

相撲の土俵はグラウンドの南端、桜並木のところにあつたので、早くから私たちがリレー勝ったの負けたと騒いでいる頃、ここではもう相撲が始まつて、午後三時半頃ではなかつたでしょうか、競技の終わる頃に相撲の優勝も決まつたのです。競技は五城目に負けこそしましたが、今までにない破格の成績であつたのです。町に帰つてきて

からも大変な賑わいでした。

ところで、私たちに大変な心配が一つ、現在までの宿題がありました。それは小学一年、二年を受け持った柴田スエノ先生の消息がわからないことでした。それが、先日わかつたのです。

高年齢はずと思つて、数年前から新聞の死亡広告欄ばかり注意していたら、発見することができました。秋田市で渡邊スエノさんとなられ、雅号は草静さんで、九十七歳で亡くなられました。安田敏雄君、三戸ヒデさんと確認いたしました。

「冥福をお祈り申し上げます。」

文・一日市「嶋崎 利雄(つづく)」

12月の行事予定

- 2日(土)・幼稚園学習発表会
- 11日(月)・献血車来町
- 26日(火)・冬季休業
- 幼稚園(～1月14日)
- 小学校(～1月14日)
- 中学校(～1月14日)

1月

- 1日(月)・一日市裸参り
- 4日(木)・御用始め
- ・消防出初式

ふれあい

月日の過ぎるのは早いもので、もう今年も師走を迎える時期となりました。

さて、本町では、秋田朝日放送主催の「あきたふるさと手作りCM大賞2009」に初出品し、11月22日に秋田テレビで行われた審査会に参加しました。町からは、CM制作委員の皆さんが多数応援に駆け付け、会場を盛り上げた衣装で参加し、会場を盛り上げました。県内の市町村も合併して、25市町村となりましたが、今回は、16市町が出品し過去最多となりました。審査会の模様は、秋田朝日

放送で12月4日の午後6時45分から8時までのゴールデンタイムに放送されます。わが町の結果は、番組を是非ご覧ください。CMの制作に携わったCM制作委員の皆様撮影にご協力頂いた町民の皆さんに感謝申し上げます。

今月号は、今年最後の広報となります。1年間ありがとうございました。今号も町広報に對し、いろいろご意見をお待ちしております。

来年も皆様がいよいよでありますようにお祈りしております。

憲

* 広報八郎潟 No. 558

* 発行/八郎潟町役場・編集/総務課

〒018-1692 秋田県南秋田郡八郎潟町字大道80

* 3018

875

5800

5875 3096

* 印刷/一日市印刷